３　年　簿　　記　　シ ラ バ ス

平成31年4月8日

教科名	商業	科目名	簿記	単位数	４単位
履修学年	３年	科・専攻	普通科　情報ビジネス専攻		
教科書	新簿記（実教出版）	副教材	簿記検定問題集全商１級（実教出版）		

評価の到達目標
企業会計の役割を理解し、財務会計の機能を学ぶ

家庭学習の進め方	
予　習	復　習
○　教科書で取引について確認を行う。	○　プリントや問題集の課題に取り組む。 ○　ノートをまとめ、理解を深める。

前期学習内容		後期学習内容	
前期第１回	・財務会計の基礎 ・資産の分類 ・流動資産、固定資産の分類 ・投資その他の資産	後期第１回	・損益計算の意味と基準 ・本支店会計の内部利益 ・経常損益 ・当期純利益の計算
前期第２回	・負債の意味と分類 ・流動負債、固定負債の分類 ・引当金の扱い	後期第２回	・財務諸表の作成 ・貸借対照表、損益計算書の作成
前期第３回	・純資産の意味と分類 ・資本金 ・資本準備金 ・自己株式、新株予約権	後期第３回	・財務諸表の分析 ・連結財務諸表

教科	ＰＣ情報	科目	ＰＣ情報	単位数	２単位
学年	３学年	科	普通科	専攻・コース	情報ビジネス
教科書	日本情報処理検定協会問題集 表計算検定	副教材			
学習到達目標	・マイクロソフト社のエクセルを使い、表計算に必要な基礎的な計算式を取得しデータ処理能力を身につける。 ・日本情報処理検定協会主催、表計算検定１級の取得。				
評価の観点	・表計算のデータ処理に必要な基本的な関数を取得しデータ処理を取得しているか。検定１級程度 ・年３回の検定においての受験取得状況				

期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備　考
前期	4	・２年次の復習及び確認 ・関数の復習	・検定問題集（準１級）により関数を中心に繰り返し練習。	
	5	・２年次の復習及び確認 ・関数の復習	・検定問題集（準１級）を各自の能力に従い進めていく。 ・個人的に疑問点などを指導	
	6	・テスト① ・検定に向けての練習	・準１級問題により第１回目のテストの実施 ・検定試験に向けて各自受験級の練習並びに分からない箇所の確認	
	7	・テスト② ・検定に向けての練習 ・検定試験の実施	・１級問題により第２回目のテストの実施 ・検定試験に向けて各自受験級の練習並びに分からない箇所の確認	
	8	・日本情報処理検定協会１級問題を中心に練習	・個人により１級･準１級の差があるのでそれぞれの技能にあった級を練習。基本的には１級を繰り返し練習。	
	9	・日本情報処理検定協会１級問題を中心に練習	・個人により１級･準１級の差があるのでそれぞれの技能にあった級を練習。基本的には１級を繰り返し練習。	

期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備　考
後期	10	・日本情報処理検定協会１級問題を中心に練習 ・検定の練習	・個人により１級・準１級の差があるのでそれぞれの技能にあった級を練習。基本的には１級を繰り返し練習。	
	11	・日本情報処理検定協会１級問題を中心に練習 ・検定の練習	・１２月の検定実施のため１級未取得者中心にプリント等を使用し取得に向け練習を強化	
	12	・テスト③ ・検定試験実施	・１級問題により第３回目のテストの実施 ・検定試験実施に向け繰り返し練習	
	1	・テスト④ ・チラシの作成	・１級問題により第４回目のテストの実施 ・ＰＣ文書の学習と合わせ「自分の住むまち」の紹介チラシを作成	
	2			
	3			

教科	ＰＣ文書	科目	ＰＣ文書	単位数	２単位

学年	３学年	科	普通科	専攻・コース	情報ビジネス

教科書	日本情報処理検定協会 ワープロ検定・スピード検定	副教材	

学習到達目標	・マイクロソフト社のワードを使い、ビジネス文書作成に必要な形式・知識を身につける。 ・日本情報処理検定協会主催、ワープロ検定初段・スピード検定１級の取得を目指す。
評価の観点	・ビジネス文書を指示に従い作成できる能力が取得できたかどうか。 ・年３回の検定においての取得状況。

期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備　考
前期	4	・ワープロ検定初段 ・文書作成練習 ・速度練習	・文書作成Ｉの説明及び練習。文書作成Ｉは１級の発展問題であるので基本的な作成要領の説明 ・初段の速度並びにスピードの練習	
	5	・ワープロ検定初段 ・文書作成練習 ・速度練習	・問題集のページを指定し時間を計測し練習。 ・初段の速度並びにスピード検定の練習	
	6	・テスト① ・検定に向けての練習 ・毎パソ実施	・初段検定問題文書作成Ｉにより１回目のテストの実施 ・検定試験１級の取得を目指し練習。 ・毎パソの練習	
	7	・テスト② ・検定に向けての練習 ・検定試験の実施	・初段検定問題文書作成Ｉにより２回目のテストの実施 ・検定試験１級の取得を目指し練習。	
	8	・ワープロ検定初段 ・文書作成練習 ・速度練習	・問題集のページを指定し時間を計測し練習。 ・初段の速度並びにスピード検定の練習	
	9	・ワープロ検定初段 ・文書作成練習 ・速度練習 ・毎パソ	・初段検定の文書作成Ⅱの説明及び練習。 ・初段の速度並びにスピード検定の練習	

期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備　考
後期	10	・ワープロ検定初段 ・文書作成練習 ・速度練習 ・毎パソ実施	・初段検定の文書作成Ⅱの練習。 ・毎パソの練習	
	11	・ワープロ検定初段 ・文書作成練習 ・速度練習	・第３回・第４回テストに向け問題集を練習。 ・１２月検定の練習	
	12	・テスト③ ・検定試験実施	・初段検定の文書作成・速度問題により第３回目のテストの実施 ・検定試験実施に向け繰り返し練習及び実施	
	1	・テスト④ ・チラシの作成	・初段検定の文書作成・速度問題により第４回目のテストの実施 ・「自分の住むまち」の紹介チラシを作成	
	2			
	3			

ビ ジ ネ ス 基 礎　シ ラ バ ス

平成31年3月25日

教科名	商　業	科目名	ビジネス基礎	単位数	３単位
履修学年	３　年	科・専攻	普通科　情報ビジネス専攻		
教科書	ビジネス基礎　新訂版	副教材			

評価の到達目標
ﾋﾞｼﾞﾈｽに関する基礎的な知識・技術を習得させ、経済社会で生きていく力を身につけさせる。

家庭学習の進め方	
予　習	復　習
○　教科書で用語の確認を行う。	○　プリントや問題集の課題に取り組む。 ○　ノートをまとめ、理解を深める。

前期学習内容		後期学習内容	
前期第１回	・売買に関する計算の基礎 ・割合 ・商品の数量と代価 ・仕入原価と売価	後期第１回	・ビジネスと企業 ・資金調達 ・企業活動と税 ・雇用 ・企業倫理
前期第２回	・外国貨幣の換算 ・利息の計算	後期第２回	・経済の仕組みとビジネス ・社会の変化とビジネスの展望
前期第３回	・利息計算複利法 ・複利原価	後期第３回	